

沖縄と連帯し、日米安保条約廃棄をめざす

# 6・23 大阪のつどい

**日時**：2023年6月24日（土）午後6時～8時

**会場**：国労大阪会館 大阪市北区錦町2-2  
《アクセス》 ・JR 環状線「天満」駅より東へ3分

☆ うたごえの皆さんによるオープニング  
**「わが島・町を戦場にさせない！  
軍拡より戦争回避の外交を」**

**報告**：藤井幸子さん（石垣島の平和と自然を守る市民連絡会）  
オンラインで石垣島と結びます。

※ 当日は、午後1時半から4時まで、沖縄と縁の深い  
大正区など木津川南地域において、宣伝カーを走らせ、  
各所でキャラバン宣伝を行いますので、そちらへの応援も  
お願いします。  
（宣伝の場所・時間については、後ほどお知らせします）

1960年6月23日、現行の日米安保条約が発効しました。  
また、1945年6月23日は、沖縄を「捨て石」とし、県民の1/4をも巻き込む苛烈な戦場となった沖縄戦の組織的戦闘が終結したとされる日です。  
そして今、岸田政権は戦後安全保障政策の大転換を強行し、「専守防衛」を投げ捨て、米国の指揮の下、「先制攻撃」さえ辞さない「戦争国家」への道を、憲法をも改悪して突き進もうとしています。  
すべてにおいて軍事を最優先し、全国が戦場となることを想定した「強靱化計画」は、まさに「軍隊は国民を守らない」ことを象徴しており、沖縄・南西諸島は要塞化が進行し、  
またも「捨て石」となれようとしています。  
つどいでは、石垣島の現状を地元から報告いただき、沖縄と連帯するともに、その根本となっている「日米安保体制」について考えたいと思います。  
多くの方のご来場をお待ちしています。

（主催）

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

大阪市天王寺区玉造元町17-22 Tel.06-6763-3833

Eメール: [anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp](mailto:anpo-osk@abeam.ocn.ne.jp)